

研修名	<b>自殺未遂者支援者研修 「若年層の自殺未遂者にどうかかわるか」</b>	
講師	福岡大学医学部 精神医学教室 衛藤 暢明 医師	
開催日時	令和6年7月26日（金） 【基礎編】 13:00～15:00 講義 ～若年層の自殺予防の基礎知識～ 【実践編】 15:15～17:15 事例紹介 ～10代の若年者を中心に～（中・高・大学生）	
開催方法	Zoom Meetins を用いたオンライン研修	
参加者数	基礎編：48名 実践編：44名 （内訳：教員・養護教諭・保健師・臨床心理士・ソーシャルワーカー・相談員等）	
研修内容	<b>【基礎編】 講義</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺予防の基礎知識</li> <li>・自殺者の心理状態</li> <li>・若年者の自殺の特徴</li> <li>・TALKの原則</li> <li>・市販薬乱用の問題</li> <li>・自傷および自殺行動への対応</li> </ul>	<b>【実践編】 講義と事例紹介</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺の危険が高い若年者への対応</li> <li>・自殺企図、自傷が起こった時に考えること</li> <li>・医療機関との連携</li> <li>・若者で問題になる精神障害</li> <li>・インターネットの問題</li> <li>・自死遺族、自死遺児への支援</li> </ul>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な支援方法について把握できたので、支援に活かすことができそう。</li> <li>・医療の立場での自殺研究の講義を聴いて、間違った知識を持っていたことがわかった。</li> <li>・自傷行為がある人や、依存症の相談支援等に活用できそう。</li> <li>・諦めず、希望を持って、関わり続けることが自殺予防になるとわかった。</li> <li>・自殺企図に至るまでの危険因子に着目することが大切だと感じた。</li> <li>・それぞれの立場からの実践的な質疑応答は深い学びになった。</li> <li>・「相談すべき時に、相談すべき人に、相談すべきことを、相談できるようになる」など、大切なことがキーポイント的に表現され、わかりやすかった。</li> <li>・保護者に対する支援をすることの方が多いが、家族を「良き支援者」に育てるというスタンスで関わっていきたい。</li> <li>・自殺未遂に関わらず、悩みを抱えている方への向き合い方を改めて考えさせられた。</li> <li>・「死にたい気持ちが話し合われたら良い仕事をしたと考える」「文句を言われたことを評価する」と聞いて救われる思いがした。</li> </ul>	